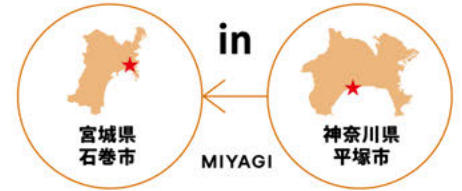


活躍する応援職員

SUPPORT
POWER 

石巻市復興政策部 震災伝承推進室

おんぎ なお
小貫 奈保 さん

神奈川県平塚市より石巻市に派遣

人々の想いを
どう残していくか

「震災遺構は、震災の記憶・教訓を伝承し、防災・減災に役立てていくために残すべきという方、見るのがつらいという方、様々な人の想いがあります。その中で、行政としてどう進めていくのか、とても難しい部分だと感じています」。そう話すのは、2020年4月に、神奈川県平塚市から派遣職員として石巻市にきた小貫さんです。

石巻市では、復興政策部震災伝承推進室に所属し、震災遺構の整備や慰霊碑の建立などの業務を担当しています。「現在、石巻市が震災遺構として整備を進めているのは、大川小学校と門脇小学校です。保存が決まる前はもちろん、決まってからも、住民説明会や検討の場を設け、様々な立場の方の意見を伺った上で、どう判断して形にしているのか。全員が100%納得するのは難しいかもしれませんが、想いに応えられるよう頑張りたいです」と、決意を込めた眼差しで小貫さんは話します。「大川小学校は、被災校舎はそのまま残しながら、周辺に展示施設や広場を整備しています。門脇小学校は津波火災の痕跡を残す唯一の遺構で、展示物を充実



日山公園からの景色。「天気の良い日には足を運び、四季折々の景色を楽しんでいます」。

させていく予定です。訪れた方に、命の尊さを伝えたいですし、防災意識を高めてもらいたいです」。両施設は、2021年度に公開される予定です。

「石巻市に来て、職員はもちろん住民の方々も、震災の記憶を忘れないという気持ちや防災意識が高いと感じます。一人ひとりが、そういった意識を持つことが防災・減災につながっていくと感じ、とても勉強になりました」と小貫さん。「復興の一助となれているのか不安に思う時もありますが、任期終了まで、自分の業務に責任を持ってしっかりと取り組んでいきたいです」と話してくれました。

INFORMATION from MIYAGI

〔宮城県からのお知らせ〕

01 東日本大震災10年
オンライン行事のお知らせ

県では、東日本大震災の発生から10年の節目となる3月に、オンライン型行事を開催することとなり、特設サイトを開設しました。是非サイトをご覧ください、皆様が東日本大震災を振り返り、伝えていくきっかけにいただければと思います。



特設サイトはこちら
<https://tsutaeau.pref.miyagi.jp>

県震災復興推進課
☎022-211-2443

02 NPO等の絆力を活かした
震災復興支援事業成果報告会&交流会

令和2年度絆力補助金交付団体、仙台・仙南地域の復興・被災者支援に関連するNPO等を対象に成果報告会と交流会を開催します。

日 時:3月18日(木)
13時~17時
場 所:エル・パーク仙台 6F
ギャラリーホール

県共同参画社会推進課
☎022-211-2576

